

ウッドデザイン賞2017最優秀賞を受賞しました

JR秋田支社は、秋田県・秋田市と一体となり、地域と連携して取組む「ノーザンステーションゲート秋田」として次の20年に向けた秋田の活性化を目指した取組みを進めています。取組の一環として4月1日にグランドオープンしたJR秋田駅、及びJR秋田西口駐車場ビルが、この度「ウッドデザイン賞2017」最優秀賞（農林水産大臣賞）を受賞しました。



撮影：浅川 敏

1 受賞作品名

ノーザンステーションゲート秋田プロジェクト

2 受賞団体名

秋田公立美術大学、（有）萩原製作所、東日本旅客鉄道（株）

設計：（株）ジェイアール東日本建築設計事務所

施工：第一建設工業（株）・鉄建建設（株）

3 受賞作品の概要

JR秋田駅を中心とした中心市街地において、周辺施設の木材活用の動きに協調し、行政・大学・地元企業が連携して、駅、自由通路、待合ラウンジ等を県産材による統一したデザインで木質化しました。観光客の方には林業県の秋田らしさを体感して頂き、地元の方には、居心地の良さから訪れたい場所の創出を目指しました。

4 評価コメント

民間事業者、行政、大学が連携し、地域材活用を軸にした多面的な取組を実施しながら、木に囲まれ、木を楽しみ、木に癒される場づくりを高いレベルで実現しており、集客効果にも寄与している。これら取組を消費者視点による木づかいというウッドデザイン賞の趣旨に最も適うものと認め、最優秀賞とした。利便性と快適さを備えた待合ラウンジ、地域

の材と技を駆使した美しく機能的な家具群、工事段階から木質化の魅力を見える化した学生のアートプログラムなど、各プログラムが細部にわたって綿密にデザインされている点が秀逸である。

5 ウッドデザイン賞の表彰式と受賞作品の展示等

「ウッドデザイン賞2017」表彰式

- 日時：平成29年12月7日（木） 11:30～12:30
- 場所：「東京ビックサイト」東5ホール イベントステージ
- 内容：主催者挨拶、来賓挨拶、上位賞賞状授与、記念撮影、審査委員長講評、サポート連絡会講評等

「ウッドデザイン賞2017」受賞作品展示

- 日時：平成29年12月7～9日（木～土） 10:00～17:00
- 場所：「東京ビックサイト」東1ホール 「森林からはじまるエコライフ展」内 「ウッドデザイン賞2017」ブース
- 内容：実施概要紹介、上位賞展示、受賞作品全店展示、ライフスタイル展示、セミナースペース等

「ウッドデザイン賞2017」セミナー

(1) セッション1 「最優秀賞・優秀賞に学ぶ、商業施設の価値を高める新時代の木づかい」

- 日時：平成29年12月7日（木） 14:00～15:00
- 場所：「東京ビックサイト」東1ホール 「ウッドデザイン賞2017」ブース内 セミナースペース
- 登壇：上位賞受賞企業



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2017

ウッドデザイン賞は、木の良さや価値を再発見させる製品や取組について、特に優れたものを消費者目線で評価し、表彰する新しい顕彰制度です。

これによって“木のある豊かな暮らし”が普及・発展し、日々の生活や社会が彩られ、木材利用が進むことを目的としています。

受賞者には、様々な広報・PR の場を提供するとともに、生産から消費に関わる人のマッチングを進めていきます（ウッドデザイン賞 2017HP より引用：<https://www.wooddesign.jp/>）。